

# まち 特派員 かど のページ



こうかまちかど  
特派員

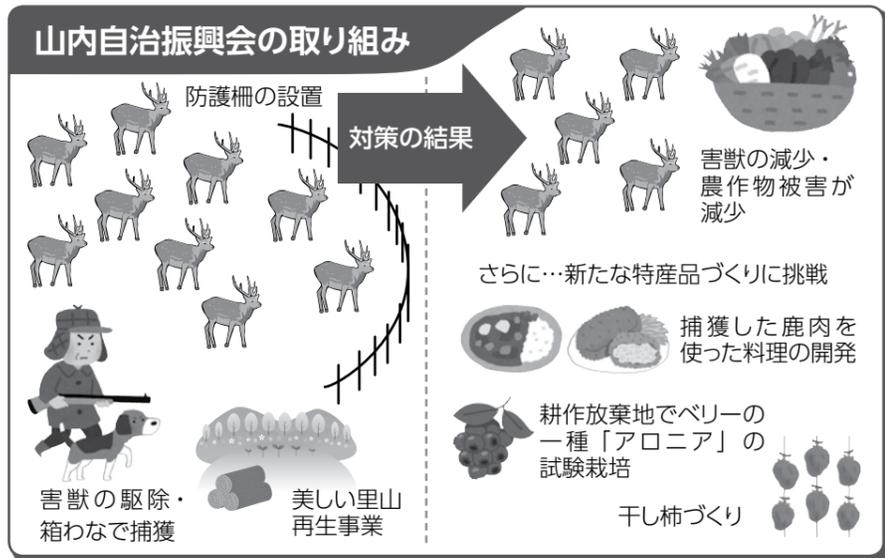
まつおか のぞみ  
松岡 望美

## 獣害対策と地域振興を兼ねる新たな試み

平成22年、山内自治振興会準備委員会が、学区内に住む高校生以上の全員を対象にアンケートしたところ、「獣害」「若者の定着」「少子高齢化」が地域課題として浮かび上がりました。その解決策として、自分たちで狩猟免許を取得し、捕獲した鹿肉を何か地域おこしに使えないか…と考えたのが取り組みの第一歩でした。

一緒に活動するボランティアを募り、兵庫県丹波市から鹿肉専門店のシエラを招き、半年かけて鹿肉の扱い方や料理方法を学んだそうです。そうして生まれた鹿カレーや鹿「ロッケ」は、試食会で大好評。新たなレシピを加え「ジビエ料理」として試作を重ねておられます。また耕作放棄地での特産物栽培など、地域振興に向けた新たな試みも進められています。

地域ぐるみの取り組みで山内を元気に



## この取り組みを引っ張る山内自治振興会の馬場重夫会長にお話を伺いました

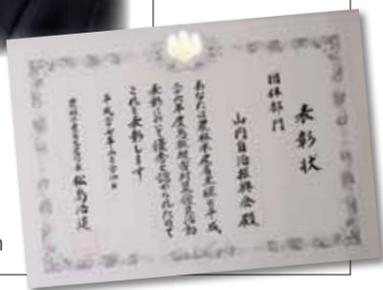
「山内は元気なところ」と思ってもらいたい

私たちは、一連の取り組みを通じ、地域の人口減少を止めるだけでなく、増やしていきたいのです。「山内は元気なところやなあ」と思っていて欲しいのです。そして若い人の感性で地域を盛り上げてもらいたいのです。

外部の人にも手助けしていただければとの思いで、現在「地域おこし協力隊」の隊員も募集(\*)しています。地元の皆さんとともに地域おこしに取り組んでいただける方に来てもらって、ともに山内の将来を作っていきたいです。

これまでの取り組みを振り返りながら「夢が現実になっていく」とおっしゃった馬場会長の言葉がとても印象的でした。地域の将来を真剣に考え、前向きに取り組まれる姿はとても頼もしく、地域の一人一人の力を合わせることで「元気な山内」を実現してもらいたいと感じました。

\*「地域おこし協力隊」の詳細は、市ホームページをご覧ください。 <http://www.city.koka.lg.jp/8832.htm>



## 桜の開花も間近です

●油日地域市民センター



▲桜ヶ谷花街道の桜並木

和田区の桜ヶ谷地区には、入口から約800メートルの間に120本の桜並木があり、「桜ヶ谷花街道振興会」の方たちで維持管理をされています。花見の季節には「桜まつり」として、ぼんぼり約200灯がともされ、地元の人達の口コミや、ブログなどを見た県外からの人も訪れ、今や「知る人ぞ知る桜の名所」となっています。散策をする人、お弁当をひろげ楽しく語りうグループなど多くの人達でにぎわっています。

今年も開花が間近に近づいています。



伴谷地域では4月8日、「勸学祭」が挙行されます。毎年、伴谷小学校に入学される地域内各神子氏の子どもさんが心身共に充実した学校生活を送れるように祈願されるものです。

本年度は下山の日吉神社で行われます。入学式が終わった後、保護者と一緒に参列されますが、子どもたちは意味がわからないながらも神秘的な面持ちで式に臨んでいるようです。

一日も早く学校生活に慣れて、たくさんお友達ができるばいばいですね。

## 災害図上訓練(DI-G)を実施

●雲井地域市民センター

雲井学区の黄瀬区民を対象に、水害・土砂災害図上訓練が3月1日、黄瀬交流館で実施されました。

この訓練は、自分たちが住んでいる場所で、河川の氾濫や浸水があった場合を想定し、自分や地域が何をしなければならぬかを、地域の地図を用いて気づいたことや問題点などを話し合いながら地図に書き込むもので、51人の参加者が各地域に分かれ熱心に取り組まれました。

今後、災害に強い地域をめざし減災活動につなげていってほしいと思います。



▲図上訓練に取り組む参加者

# 東 西 南 北

## 地域市民センター

## 鮎山集合学習が行われました

●山内地域市民センター



▶臼と杵を使って餅つきを体験

鮎山集合学習が2月19日、上の平の鍋家渡志雄さん宅で開催されました。

山内小学校と鮎河小学校の3年生の児童6人が「昔の人の生活の様子を知ろう」と、鍋家さん宅に集合。火のついた囲炉裏を囲み、鍋家さんから昔の生活や食事の様子などを聞き、命や食の大切さを教わりました。

最後に、臼と杵を使って餅つきを体験し、つくたてのお餅を「美味しい」と言いながら頬張りました。貴重な品物を見たり、お話を聞いたり、楽しい体験をさせていただき、心に残る学習となりました。

## わくわく・ドキドキ一年生

●伴谷地域市民センター

伴谷地域では4月8日、「勸学祭」が挙行されます。毎年、伴谷小学校に入学される地域内各神子氏の子どもさんが心身共に充実した学校生活を送れるように祈願されるものです。

本年度は下山の日吉神社で行われます。入学式が終わった後、保護者と一緒に参列されますが、子どもたちは意味がわからないながらも神秘的な面持ちで式に臨んでいるようです。

一日も早く学校生活に慣れて、たくさんお友達ができるばいばいですね。